

東北大学ユニバーシティ・ハウス青葉山ガイド

1. 基本コンセプト(特色)

(1) 国際化をけん引できる人材の育成

日本人と外国人留学生が混住（男女はフロアで区分）することにより、国際感覚を身に付けるとともに異文化に対する理解を深めます。

(2) 独立した「いわゆる8LDK」のユニット構成

プライバシーを確保した8つの個室と1つの共用部分（オープンリビング）からなるユニット構成（8人×94ユニット）で協調性・社交性を涵養します。

この他、以下の施設により、積極的な入居者間交流を促進します。

①インタラクシオン棟の研修室・交流ラウンジ

②各棟中央部、エレベータ周囲の共通ラウンジ

③セントラルパーク屋外交流デッキ

(3) 安全・安心・高品質な生活環境

①入居者はバッグ1つで入居し、大学生活がスタートできます。私生活用品はほとんど持ち込まないことを原則とし、寝具類、食器類、足ふきマット、インターネット利用等は全入居者サービスにより提供します。オープンリビングにはテレビ、冷蔵庫、電子レンジ、洗濯機等の生活家電を完備します。

②入居者の要望に応じた各種レンタル利用や朝食・夕食のケータリングサービスを提供します。

③安全面では、管理運営事業者が24時間365日サポートし、清掃、警備、施設や設備の故障、不具合、非常時に対応する他、各棟及び各ユニットはカードキー、各個室はナンバーキーのセキュリティ設備を設けております。

2. 所在地

〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1（※）

※2号棟222号室に入居する場合は、住所の後に2-222を明記します。

3. 建物

1号棟：6階、2～6号棟・管理棟：7階 鉄筋コンクリート造（RC造）

インタラクシオン棟：1階 鉄骨造（S造）

4. 入居対象学生

学部及び大学院新入学生 ※平成30年10月期に限り、在学生を含みます。

外国人留学生

※自宅からの通学が可能な学生も対象とします。

5. 定員

752人 内訳 日本人学生 374人 男子学生220人 女子学生156人
外国人留学生 374人 男子学生220人 女子学生156人

6. 入居期間

1年半 平成30年10月1日～平成32年3月15日

※入居期間については、入居期間満了後の在学期間に応じ、最大1年間の入居期間延長を行います。よって、通算2年半の入居が可能となります。

7. 居室・ユニット形態、設備(写真は別紙のとおり。)

(1) 個室

①1室あたり広さ 11.88㎡～12.37㎡(7.2畳～7.5畳)

②設備 机、キャスターワゴン、椅子、書棚、ベッド、クローゼット、エアコン、ベランダ等

(2) オープンリビング

①広さ(平均) 72㎡

②玄関、廊下、台所、シャワー2室、トイレ3室、洗面台、洗濯機、シューズロッカー、エアコン、IHヒーター、テーブル(8人用)、椅子、電子レンジ、冷蔵庫、炊飯器、テレビ、掃除機、アイロン、調理器具等

8. その他施設

(1) インタラクション棟

①広さ 400㎡以上

②ミニコンビニ、自動販売機コーナー、コピーコーナー、管理事務室、管理用倉庫等

(2) 駐輪場 各棟に設置

(3) 各棟中央部に共通ラウンジ

(4) セントラルパーク屋外交流デッキ(3棟)、ヤギ小屋

9. 入居者が負担する経費

種 類	金 額	備 考
寄宿料(※1)	28,000円	月額
共益費(※2)	1,500円	月額(税込)
光熱水料	実費	〃
寝具及びシーツレンタル	2,000円	月額(税込)、全入居者対象サービス
食器レンタル	500円	〃
タオル・ふきん等(衛生用品)	500円	〃
足ふきマット	1,000円	〃
インターネット接続利用料	1,500円	〃

種 類	金 額	備 考
入居者間交流費用	500円	月額（税込）、全入居者対象サービス
入居時預り金（※3）	30,000円	敷金相当、入居開始時のみ

※1 寄宿料

入居期間が満了する最終月（15日が入居期間）は半額となります。

※2 共益費

入居期間が満了する最終月（15日が入居期間）は半額となります。オープンリビングテレビのNHK受信料、全入居者共通スペースの光熱水料等に充てます。

※3 入居時預り金

入居時に徴収し、退居時に必須精算項目として光熱水料・基本清掃料に充てられる他、状況により修理代等が精算されます。なお、未使用分については返却し、精算の結果、預り金額を超えた場合は退居時に超過分を徴収します。

※4 寄宿料、共益費、光熱水料、全入居者対象サービスの月額合計は42,000～45,000円です。

※5 全入居者対象サービスの概要は、「東北大学 ユニバーシティ・ハウス青葉山 入居者サービスのご案内」をご覧ください。この他、希望者を対象とした各種レンタルサービスがあります。

10. UHアドバイザー

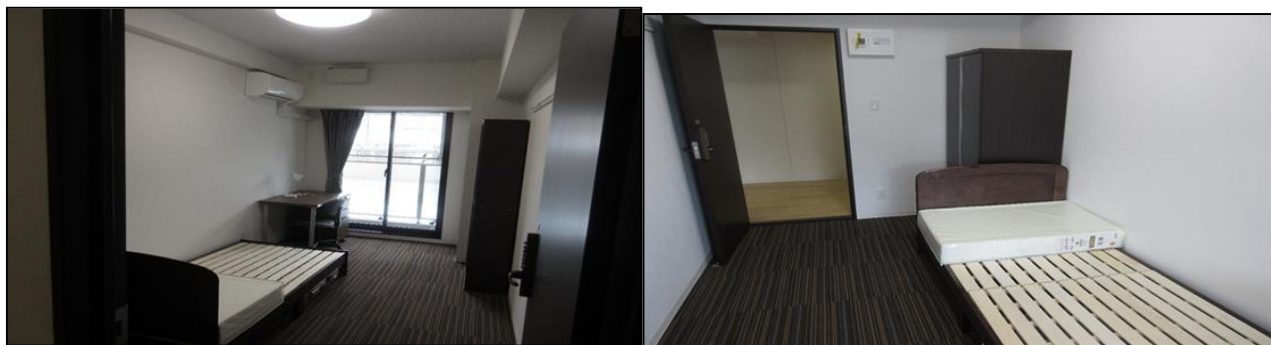
入居学生（新入学生）が円滑な大学生活を送ることができるよう、日本人及び外国人留学生の在学をアドバイザーとして配置しており、仙台市内・キャンパスライフ・入居生活のアドバイスを行う他、ウェルカムパーティー等の入居者間交流を目的としたイベントを企画実施します。

ユニバーシティ・ハウス青葉山写真

1. 棟外観（外観及びベランダ）



2. 居室（窓側及び扉側）



3. オープンリビング（台所及び廊下）



4. シャワー及びトイレ



ユニバーシティ・ハウス青葉山 応募に際しての留意事項

1. 積極的な入居者間交流により、UHコンセプトを達成する

ユニバーシティ・ハウス（以下、「UH」という。）は、「国際感覚の研鑽」、「協調性・社交性の涵養」、「安心・安全・高品質の生活環境」をコンセプトとした教育施設です。特に「国際感覚の研鑽」及び「協調性・社交性の涵養」については、入居者の皆さんがUHでの生活を通じ、積極的に他の入居者と交流を図りながら、UHコンセプトを達成し、将来、国際社会で活躍できるグローバルな人材としてスタートすることになります。先輩入居者のコンセプト達成状況については、別紙「ユニバーシティ・ハウス入居者アンケート集計結果」をご覧ください。

2. 生活ルールを遵守し、良識のある自律的な行動を心がける。

UHは、1に記載のとおり教育的施設の側面を有する学生寄宿舍であり、あらゆる学部や大学院の異なる学生が共同生活を営みます。共同生活を通して多くの友人を得る場となり、かつ、専門分野が異なる学生同士の交流の場となります。こうした意義・効果を各入居者が円滑に達成するため、入居者の皆さんには、生活ルールを守るとともに、相互扶助の気持ち、他の入居者に迷惑をかけない気配りを持つ等、良識のある自律的な行動が求められます。

3. 寝具類や家電品等の持込みはできません。

UHは、バッグ1つで身軽に入居し、大学生活がスタートできることを基本コンセプトとしております。入居中は、パソコンやドライヤー等のハンディなものを除き、**原則として寝具類、大型の家電製品や家具を持ち込むことはできません。**よって、各個室には、机、椅子、ベッド、エアコンの他、本棚やクローゼットが完備され、布団等の寝具類は管理運営事業者から、全入居者対象のサービスにより提供されます。また、ユニットの8人が共同で使用するオープンリビングについては、入居者同士の交流や自炊等ができるように台所、IHヒーター、電子レンジ、炊飯器、テーブル、椅子、テレビ、冷蔵庫、洗濯機等を完備しておりますので、持ち込む必要はありません。その他、希望者は小型冷蔵庫、プリンタ等のレンタルサービスや朝食・夕食のケータリングサービスも備えております。

4. UH内は「禁煙」です。

UHでは、ユニット、個室（ベランダを含む。）や廊下の建物内及び敷地内すべてにおいて、喫煙することはできません。本学はキャンパス内全面禁煙です。また、個室等において強い残り香（お香等）は使用しないでください。喫煙等で壁紙等を汚損した場合は、入居時預り金によりクリーニングや修繕を行い、修繕費用が不足する場合、超過分（実費）を徴収します。